

会長メッセージ



本社（愛知県豊田市）にて撮影



トヨタ自動車は、お客さまや社会の要請に応えたクルマづくりを誠実に進め、会社の持続的成長を目指すとともに、自動車産業の発展に貢献していきます。

はじめに、当期(2006年3月期)もトヨタ自動車が過去最高の業績を達成できたことをご報告するとともに、日頃当社の経営にご理解とご支援をいただいている株主・投資家の皆さまに衷心より御礼を申し上げます。昨今の経営環境につきましては、原油や原材料価格の値上がり、為替の変動などの問題が顕在化し、各市場において自動車需要の構造変化などが起こっております。しかしながら、自動車市場全体は、世界規模での自動車の普及が本格的に進展するなど、今後も成長が持続すると考えております。

こうした環境のもと、トヨタの事業もますますグローバルに拡大している昨今、私は「お客さま第一主義」のもと、これまで以上にお客さまの声に耳を傾けていきます。それに加え、世の中の大きな変化を見逃すことなく、いろいろな国や市場の動向をしっかりと見極めながら、モノづくりを誠実に進めていくことが持続的な成長の鍵になると考えております。そのためには、多岐にわたる経営課題を解決しなければなりません。例えば、拡大する事業を支えていくための人材育成や、現地化の促進、社会的な要請の強い環境・安全対策などの技術開発などです。これらの経営課題をひとつひとつ着実に実行・達成していくことで、トヨタの長期安定成長が実現されるとともに、自動車産業の発展にも貢献できるものと確信しております。

「クルマづくりを通じて、人々の暮らしや社会に貢献する」これは、トヨタ創業以来の経営理念です。私たちは、今後もクルマを必要とする多くの方々の生活を豊かにするとともに、環境・社会貢献の活動を積極的に推進し、自動車業界の中にあっても、また国際社会の中にあっても、多くの皆さまから信頼され尊敬される会社として発展できるよう最善を尽くしてまいります。

2006年7月

取締役会長 張 富士夫